

新規・継続等	新規	分野	道路の落石対策等		事業番号	30	事業名	道路災害防除					
市町村名	立科町		ふりがな 箇所名	すわしらかばこもろせん あしだ (主)諏訪白樺湖小諸線 芦田			事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度 ~		H27 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		事業延長 L=600m W=5.5(7.0)m 法面对策工 4箇所				H22年度末事業進捗率		0 %				
	H23年度以降降実施内容		同上				本工事費等ベース		0 %				
	H23年度実施内容		法面对策工 1箇所				用地補償費ベース		0 %				
	年度		全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降降		
財源内訳	事業費計(千円)		100,000		0		0		20,000		100,000		
	財源内訳	国庫支出金		55,000		0		0		11,000		55,000	
		その他											
		県債											
	一般財源		45,000		0		0		9,000		45,000		
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価				部 ランク	政策評価課 評点	部 ランク	政策評価課 評点	
	必要性 (25)	災害発生の恐れ		天候によらず高い		天候によっては高い		すぐには低い		A	10	A	10
		発生時の通行車両への危険度		重大な落石・変状		中規模な落石・変状		小規模な落石・変状			5		5
		防災点検上の評価(H8,H17,H19)		要対策箇所		カルテ対応箇所		その他			5		5
		小計									20		20
	重要性 (25)	交通量(台/12h)		4,000台以上		500~4,000台		500台未満		B	7	B	7
		孤立集落等の発生		孤立あり		孤立なし					0		0
		迂回路の確保		1時間以上又は不能		30分~1時間		30分未満			7		7
		小計									14		14
	効率性 (10)	コスト縮減の工夫		比較、検討実施		比較、検討なし				A	5	A	5
		箇所選定の妥当性		優先度比較している		優先度比較していない					5		5
		小計									10		10
	緊急性 (25)	緊急輸送道路		第1次緊急輸送路		第2次緊急輸送路		指定なし		B	0	B	0
		今の変状程度又は過去の災害履歴		重大な変状・落石		小規模な変状・落石		変状・落石なし			10		10
		対策工法の環境的配慮		十分に配慮した工法		一部に配慮した工法		配慮なし			5		5
小計									15		15		
計画熟度 (15)	地域からの要望		住民要望強い		市町村要望強い		特になし		A	5	A	5	
	事業情報の共有		関係者以外に広く周知		関係者中心に周知		周知なし			3		3	
	地域住民の路線認識		危険箇所多い		危険なところもある		認識なし			5		5	
	小計									13		13	
評価の合計									B		72	B	72
事業周環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景		当路線は、佐久地域と諏訪地域を結ぶ幹線道路であり、白樺湖や蓼科山への観光道路にもなっているが、急峻な地形を通過しており、落石が多々発生している。一部区間に落石防護柵は存在するが、柵高が低く老朽化しており、未対策区間とあわせて早急に防災対策を行う必要がある。										
	地域からの要望経緯		町役場との懇談会に於いて、落石対策の早期完成、及び既存施設の維持修繕が毎年要望されている。また、地元住民をはじめ、白樺湖観光協会や別荘地の住民等からも要望が来ている。										
	事業説明等の経緯		工事箇所毎に着工前に説明する。										
	環境・景観への配慮項目		当道路は観光道路である上、八ヶ岳中信高原国定公園に指定されているため、地形の改変を極力抑える工法を採用する。										
	他事業・プロジェクトとの関連		特になし。										
	特記事項		特になし。										
地域の合意形成		全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他			
部意見	白樺湖等への観光道路であり、落石が多発していることから、平成23年度に事業着手し、早急に防災対策を講じたい。					政策評価課 意見	必要性が認められる。						